# 一乗小だより

深く考える子
進んで取り組む子
思いやりのある子

福井市一乗小学校　第号
令和７年５月23日発行
TEL 43-2024　FAX 43-2025
E-mail：itijo-e@fukui-city.ed.jp

## 第48回 一乗地区体育祭

第48回一乗地区体育祭がすがすがしい晴天のもと、地区の皆様が元気に参加され盛大に行われました。数日前の天気予報や前日朝からの雨模様の様子から日曜日の開催が危ぶまれていましたが、準備の段階では天候だけでなく校庭のコンディションも回復し、準備も予定通り13時30分から始まり、当日を迎えるだけとなりました。令和5年秋、コロナ禍明け、5年ぶりに開催され、令和6年は開催時期変更の準備のため開催せず、本年より春の開催となりました。

当日は早朝より各町内のテントが設置され、開始時刻には大勢の地区の方が集まっており、予定通り開催されました。来賓の出席や県知事からの祝電もいただき、たいへん活気ある体育祭となり、子どもたちはもちろん中高生、大人がいっしょになって必死に競技に取り組んでいました。学校にいるときとはまた違った良い表情で各種目に取り組んでいる子どもたちの姿を見ることができて良かったです。

世の中では人口減少が加速しており、その中で少子・高齢化、地域の過疎化と肥大化の二極化などの社会問題が大きな話題となっています。一乗地区においても同様のことがあり今後の心配がされていますが、この日このように地区内外からこれだけの多くの人が集まっていたことから、今ある課題を考えるきっかけになるのではと感じました。これからも一回一回を大切にしながら、この行事が続いてほしいと思いました。

《体育祭の様子》

## 《一乗地区体育祭 これまでの歩み》

戦災、大震災から復興間もなく、市民スポーツの普及発展や市民の健康増進、体力向上を目的に設立された福井市体育協会が昭和36年頃から、市内小学校区域を単位とした地区体育団体結成を呼び掛け、現在の地区体育祭開催につながっています。一乗地区の場合はそれよりも早い昭和21年に開催しています。

学校沿革史や一乗小学校百年史によると、第2次世界大戦終戦の翌年、昭和21年に村民体育大会として開催され、昭和31年には一乗地区体育大会と名称を変えて今日に至っています。途中、小学校との合同体育大会の形で開催したり、小学校、地区それぞれに分かれて開催したり、時期によって開催の形は変わっていますが、これまでの長きにわたって続けられていることは、一乗地区の皆様の熱い思いがあってのことだと思います。以下、地区体育大会の歩みを少しご紹介します。

◇◆◇◆◇◆